

平和市長会議加盟自治体の皆様

平素より平和市長会議の活動にご支援・ご協力頂き、心より感謝申し上げます。
平和市長会議の近況をお知らせします。

◆国際平和デーに合わせて加盟自治体数 5000 突破を各地で発表

9月21日の国連国際平和デーに合わせて、世界各地で平和市長会議の加盟自治体数 5000 突破の発表やプレスリリース等が実施されました。2020 ビジョンキャンペーン関係者が、ウィーン（オーストリア）での平和祭や、ユトレヒト（オランダ）での行事、ブエノスアイレス（アルゼンチン）での自治体団体の会議において発表したほか、アメリカでは北米コーディネーターがプレスリリースを行い、ハノーバー市長（ドイツ）がコメントを発表しました。

▼詳細記事(2020 ビジョンキャンペーンのウェブサイト。英語のみ。)

<http://www.2020visioncampaign.org/en/home/artikel/abae0b7483/peace-day-announcement-we-have-m.html>

◆加盟都市の活動紹介コーナー新着情報

平和市長会議のホームページでは、加盟自治体の平和活動を紹介するコーナーを設けています。最近では、滋賀県草津市から10月15日に開催した「草津市平和祈念フォーラム」について、また北海道網走市からは「平和都市宣言 20周年記念事業」について、神奈川県藤沢市から10月1日に実施した「広島平和の灯 点灯式・表彰式」について、大阪府豊中市から同市ホームページ内に平和市長会議ページを設置したことについて、更に、京都府京都市から11月3日に開催する「京都市平和祈念事業」に関する情報提供がありました。

また、ケアンズ市（オーストラリア）から、10月14日から11月16日まで開催される、オーストラリア初の「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」及び戦争の様々な側面を扱った展示「ウォー・イン・プロファイル(戦争の側面)」と、それに伴う10月21日の公開フォーラム等の記念行事の情報が寄せられました。ケアンズ市からの情報は英語のみです。

貴自治体での平和活動や行事等の情報をぜひお知らせください。各自治体のホームページにリンクする形でご紹介します。

▼活動紹介コーナー

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/activities/index.html>

▼掲載を希望される場合は、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにEメールにてお知らせください。

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

◆ブラジル市長会 (FNP) がデイルマ大統領に平和市長会議のキャンペーン推進を要請

[ブラジル・フォスドイグアス発 10月17日]

ブラジル市長会 (FNP) が、パラナ州フォスドイグアスで開催された FNP の総会において、平和市長会議の 2020 ビジョンキャンペーンを推進することを正式に表明しました。FNP 会長であるビクトリア市の市長が、ブラジル被爆者平和協会の森田会長、ポール・ハンナ・ドゥイベツテル平和市長会議国際活動推進ディレクターとともに、「フォルハ・デ・サンパウロ」紙 (3 面) に論説を発表し、デイルマ大統領に対し、平和市長会議が提唱している特別軍縮総会の開催に向けて指導力を発揮するよう要請しました。

▼詳細記事(2020 ビジョンキャンペーンのウェブサイト。英語のみ。)

<http://www.2020visioncampaign.org/en/home/artikel/78c4d55976/brazilian-national-front-of-mayors-j-1.html>

◆核軍縮議員ネットワーク (PNND) の会議で平和市長会議に関する基調講演

[スイス・ベルン発 10月15日]

=====

2020 ビジョンキャンペーンを積極的に推進しているスイスのバーゼル市長が、核軍縮議員ネットワーク (PNND) の会議で基調講演を行いました。2020 ビジョンのキャンペーンディレクターも参加し、2020 ビジョンキャンペーンに関する PNND との将来の協力について協議しました。この会議は列国議会同盟 (IPU) の年次会議に関連して開催されました。PNND の尽力により、IPU は核兵器禁止条約交渉を含む国連事務総長の 5 項目提案に賛同しています。

▼詳細記事(2020 ビジョンキャンペーンのウェブサイト。英語のみ。)

<http://www.2020visioncampaign.org/en/home/artikel/05b49d0524/mayors-for-peace-featured-at-meeting.html>.

=====

◆ニカラグア自治体協会が平和市長会議 2020 ビジョンキャンペーン賛同する声明を決議

[ニカラグア・マナグア発 9月16日]

=====

ニカラグア自治体協会 (AMUNIC) の総会において、平和市長会議 2020 ビジョンキャンペーンに賛同する声明が決議されました。ニカラグアは世界で唯一、国内 153 自治体の全てが加盟しています。AMUNIC の総会では、中央アメリカ各国の自治体団体や、ラテンアメリカ・カリブ海地域自治体連盟 (FLACMA) と連携して平和市長会議の活動を推進することを決定しました。

▼詳細記事(2020 ビジョンキャンペーンのウェブサイト。英語のみ。)

<http://www.2020visioncampaign.org/en/home/artikel/328cfaf328/association-of-nicaraguan-municipali.html>.

=====

◆平和市長会議加盟自治体数：5,020 自治体が加盟

=====

皆様のご理解とご協力により、平和市長会議の加盟自治体数は増加を続けており、10月1日現在で5,020自治体(151か国・地域)に達しました。このうち、国内の加盟自治体数は合計1,056です。9月16日に5,000都市を突破して以降、17都市が新たに加盟しました。9月1日以降の1か月の動向をみると、各国の支援者の要請により、イタリアから7都市、オーストリアから6都市、ベルギーから6都市が新たに加盟したほか、ラテンアメリカからの新規加盟もアルゼンチンから4都市、エクアドルから3都市、コロンビアから2都市ありました。引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働きかけなど皆様のご支援をよろしくお願いします。

▼10月1日付新規加盟自治体一覧

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2011/newmembers1110_jp.pdf.

▼9月16日付新規加盟自治体一覧(5000都市を突破)

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2011/110916_5000cities/index.html.

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>.

=====

◆平和市長会議ニューズレター第31号

=====

平和市長会議ニューズレター第31号を発行しました。次のリンクからダウンロードできます。

▼平和市長会議ニューズレター第31号 (PDF)

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/library/newsletterpdf/31.pdf>

=====

◆「核兵器禁止条約」の早期実現を求める市民署名活動の展開

=====

2007年2月から市民主体の運動として推進してきたCANT(都市を攻撃目標にするな)プロジェクト市民署名は、皆様からの多大なご支援により、約106万筆の署名をいただきました。2010年12月からは、「核兵器禁止条約」の早期実現を求める新たな市民署名活動を展開しています。ご協力をお願いします。

▼署名用紙 (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/petitionform_jp.pdf.

▼オンライン署名

<https://www.ssl-hiroins.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>.

*** 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、
連絡先変更等は下記までご連絡ください***

平和市長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp